

WaKuWaKu

ワクワク歴史探検隊新聞

三原城築城450年特別号



みはら歴史館は三原城が築城450年を迎えたことを記念して作られました。学芸員の山崎愛一郎さんに館内を説明してもらい、三原の歴史や隆景公について教わりました。毛利元就の三矢の訓えや昭和40年から50年の間に作られたやっさ祭りのはっぴや甲冑、三日間に一度みがかないとさびる短刀や三原城の模型などが展示されていました。そして、やっさ踊りのルーツと言われる湯河原とまだ交流があることを学びました。

戦国時代がよみがえる みはら歴史館へGO!

「鎧や兜が見られて、大変よかったです」

「昔の三原城はすごく広かったとわかりました」

「50年前のやっさのはっぴは他にはもうないと分かり、大事にしていきたいと思いました」

「いろいろな人と交流できてすごく楽しかったです」



この新聞はこうして作りました。



グループごとにみはら歴史館や米山寺を見学し、学習したことを新聞に書きました。

三原城跡で みんなで昼食



隆景弁当



「みんなで食べることができて楽しかったです」

「にしき鯉が泳いでいて気持ちよさそうでした」

8月26日(土) 小学校4年生～6年生の56人が三原城築城450年を記念し、小早川隆景公ゆかりの地を巡る「第2回ワクワク歴史探検隊～小早川隆景公を学ぼう～」に参加しました。当日はみはら歴史館、米山寺、三原城跡を巡り三原の歴史や小早川隆景公について学びました。



隆景公が眠るお寺 米山寺へGO!



米山寺は約800年前に建てられた三原市の中で一番古い歴史あるお寺です。前任職から米山寺と小早川家の関係についてのご説明がありました。小早川隆景公のご先祖様である小早川家初代は土肥実平だということや仏様のお話などをしてくれました。

宝庫にはエンマ様の像や頭や手がない仏様がいて国の重要文化財にはなれなかったが大変貴重なものが収められていました。また、国指定の重要文化財である「絹本着色小早川隆景像」など貴重な肖像画や像がありました。小早川家初代から17代隆景公のお墓20基が並んでおり、お参りをしてきました。

「隆景公の肖像画を見ることができてよかったです」

「隆景公の骨があることを知り驚きました」

「あうんの呼吸はあ・うん像が元になっていることを知りました」

「また、米山寺へ行ってみたいです」



取材をしてくれた『4班』のみなさんを紹介!



附属三原小学校 4年 宮本 万葉さん



附属三原小学校 4年 丸尾 夏凜さん



附属三原小学校 4年 杉原 瑠海さん



沼田北小学校 4年 中谷 心咲さん



附属三原小学校 5年 岡田 祐太郎くん



附属三原小学校 5年 松森 一樹くん



三原附属小学校 5年 桐田 智成くん



田野浦小学校 5年 川本 利玖くん